

## 「第2回食の安全・安心を考えるシンポジウム

### - 食の安全・安心は生産者と消費者の連携から -」

#### プログラム

13:00～13:05 開会の挨拶

13:05～14:05 基調講演「食品の安全性を確保するには」  
講師：小若 順一氏  
(特定非営利活動法人 食品と暮らしの安全基金)

14:05～14:40 講演1「お米の品種を見分ける技術とその使い方  
- 農産物のDNA鑑定 -」  
講師：森 真理氏  
(滋賀県農業技術振興センター)

14:40～15:00 休憩

15:00～16:00 講演2「山形県における残留農薬のリスク管理」  
講師：清水浩太郎氏  
(山形県農林水産部農業技術課エコ農業推進室)

16:00～16:30 総合討論

16:30～ 閉会の挨拶

#### 趣旨

本シンポジウムは、環境総合研究センターのプロジェクト研究「安全・安心の米作り  
営農技術に関する産官学連携研究」チームの研究活動の一環として開催するもので  
す。本研究プロジェクトでは、安全・安心な食の生産と流通システム作りに関する研究  
を進めるとともに、持続可能な農村経済の確立に向けた産官学の共同研究の取り組  
みを行っております。

日時：2月28日(火)午後1時 開始

場所：滋賀大学彦根キャンパス  
第2校舎棟 2階 第23講義室

滋賀大学経済学部アクセスマップ・アドレス

(<http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/HP/32-AccessMap.htm>)

お問い合わせは、滋賀大学研究協力課まで  
(TEL:0749-27-7524, e-mail:chiiki@biwako.shiga-u.ac.jp)

主催 滋賀大学環境総合研究センター

後援 (依頼予定先) 滋賀県、JA滋賀中央会、JA全農しが

協賛 (株)日吉